

編集責任 さいたま市議会議員 土井裕之

発行日 2005年6月2日
発行元 〒336-0042 さいたま市南区大谷口2423

tel 048-873-1965
fax 048-873-3446

Eメール doi@doih.net
HP http://doih.net

STEPS 活動履歴 5月7日～30日

- 5.7 〈研修〉時事通信「特別支援教育」
- 5.8 〈応援〉岩槻市議選 ※
〈参加〉インターンシップ・マッチング
- 5.9 〈参加〉政治学「長野県政」
- 5.10 〈研修〉みずほセミナー
「アウトソーシングの情報流出」
- 5.11 〈視察〉川崎市代表者会議・ふれあい館 ※
- 5.12 〈応援〉岩槻市議選 ※
- 5.13 〈会議〉無所属の会／〈懇談〉市民
- 5.14 〈参加〉横浜市事業仕分／
〈応援〉岩槻市議選 ※
- 5.15 〈投票〉市長選 ※
〈参加〉高次脳機能障害シンポ（所沢）
- 5.16 〈葬儀〉知人／〈会議〉無所属の会
- 5.17 〈訪問〉太田市長／〈会議〉無所属の会
〈懇談〉市民
- 5.18 〈研修〉UFJセミナー「社会保険」
- 5.20 〈会議〉無所属の会／〈懇談〉議員
- 5.22 〈参加〉マニフェスト地方議員連盟
- 5.23 〈手伝〉児童養護施設へ（～明日6時まで）
- 5.24 〈研修〉UFJセミナー「法人税」
〈参加〉構想日本フォーラム
- 5.25 〈会議〉無所属の会
- 5.27 〈公務〉臨時議会 ※
- 5.28 〈視察・研修〉花と緑の議員連盟（～明日）
- 5.30 〈参加〉日本の財政／
〈研修〉若手市議
「横浜教育改革（ヤンキー先生他）」



※…今号のレポート参照

さいたま市政 Pick Up

今年度予算（平成17年度・2005年）

2月議会において、予算案が賛成多数で可決された。
主な内訳は以下の通り。

一般会計
3634億6500万円

特別会計・
企業会計以外の会計。

特別会計
2025億6500万円
特定の事業を特定の
財源で行なう会計。

企業会計
997億9475万円
企業的な性格が強く
受益者負担原則の会計。
水道／病院／下水道。

【収入】
市税（市民・法人） …1907億（52.5%）
市債（借金） …471億（12.9%）
国庫支出金（補助金） …412億（11.3%） 他

【支出】
民生費（福祉等） …940億（25.8%）
土木費（建設等） …889億（24.5%）
教育費 …385億円（10.6%）
公債費（借金返済） …350億（9.6%） 他

国民健康保険（797億）／老人保健（668億）
／介護保険（426億）／競輪（425億）／
各地域の再開発&区画整理。他

※金額はすべて「約」。
※自治体財政は単年度主義を採る。
収入と支出を年度ごとに同じ金額にあわせる方式。

予算特別委員会へは、細川議員と土井が参加。土井は「総務」「環境経済」「建設水道」分野の質問と討論を行った。予算審議において、「無所属の会」（土井の所属する会派）の討論の論旨は以下の通り。

政令市は通常大規模な投資に走りがちだが、抑制的な予算編成だ。基金（貯金）の取り崩しはなく、借金は返済を視野に入れた妥当なもの。大局的には健全財政だ。が、個々の課題もあり、とくに次の6点をしっかり取り組むべき。

①「情報公開と市民参画」を進める前提として、市民との情報共有にエネルギーを注ぐこと

- ②「安定した歳入の確保」に全力を注ぐこと
- ③庁内コラボレーションを積極的に進めること
- ④事業の選択と集中を進めること
- ⑤公の施設における指定管理者の指定については、透明性・公平性に配慮し、「市民サービスの向上」「コストの削減」を最大限追求すること
- ⑥意欲を引き出す職員の意識改革を促進し、職員の政策能力を高めること

FROM EDITOR

日増しに、春の陽気から夏の空気に移ろうこの頃です。私の任期もこの5月で、折り返し地点を迎えました。本当に「あっ」と言う間でした。この2年、市内外のような場所に出かけ、様々な人に会い、様々なことを吸収してきました。そのつど、本当に大きな転換期だと実感しています。後悔のないよう、自分の課せられた役割をもう一度振り返り、残りの任期を務めたいと考えています。

6月議会は6月8日から始まります。

・『議会だより』No.18

・無所属の会

【HP】 <http://www.mu7.org>

さいたま市政 Pick Up

議会事務局【電話】048-829-1753
【H P】<http://www.city.saitama.jp/> ☞トップページ→「市議会」へ
選挙管理委員会【電話】048-829-1773
【H P】<http://www.saitama-senkyo.com/>
相川氏【H P】<http://www.shin-aikawa-kai.com/> ☞トップページ→「manifesto」へ

5月臨時議会

5月27日の一日限りで、臨時議会が招集された。
主な審議内容は以下の通り。

- ・ 請願（6本）の審議
- ・ 合併に伴う岩槻市域内の残務整理
- ・ 地方税について
国の法律改正に伴う議案
- ・ 市長給与・議員報酬の減額
- ・ 市長選・合併に伴う人事

市長給与は10%（任期中）、議員報酬は5%（任期中）の減額が決定。土井は減額案に賛成。すでにお伝えしているが、62万1000円からの増額分は、「市政還元費」にプールしている。請願審議では、「屋敷林の保護」に関する請願に賛成したが、議会では不採択。

5.15 選挙の動向

市長・市議浦和区補欠・市議岩槻区

5月15日に市長選（任期満了）・市議浦和区（補欠）・市議岩槻区（合併に伴う増員）の投票が行なわれた。

市長選では、現職の相川氏が当選。通算5期目。さいたま市民は、相川市政の継続を選択した。ただ、圧勝すると言われていたにもかかわらず、①批判票による対立候補の肉薄、②定投票率の2点は、有権者が相川氏に大きな転換を迫った意思表示だと考えられる。また、議員として私は、相川氏の「manifesto」の進行管理に注目していきたい。

当選した議員の中で、無所属の会には元岩槻市議の野呂多美子氏が新たに所属。私の応援した平野ゆうじ氏は、当面無所属での活動に。これで議会は71名となる。

議会審議の透明化

本会議生中継／委員会会議録 HP 掲載

4月8日の広報委員会では、特に次の2点の決定がなされた。

①インターネットで 本会議を生中継

今年9月議会からの導入が予定されている。生中継と録画の2本立てだ。HP上をクリックすると映像が流れる。

②委員会会議録のHP上への 掲載について

今年8月ごろからHP上にアップされる。昨年2月議会分から順次掲載される予定である。すでに本会議の会議録は公開されているが、委員会は初めてだ。本会議は大まかな議論が多いため、事実上、委員会での審議が具体的争点を示しているのが現状。今回の決定で、議会の審議内容がより透明化することとなる。さいたま市内の争点把握や選挙での判断に活用していただきたい。

視察&研修

外国人代表者会議（川崎市）視察

5月11日、川崎市の外国人代表者会議を視察。外国籍市民の意向を汲み取る試みで9日目。ある種の「外国人参政権」の実現である。当初は在日韓国・朝鮮人の構成比率が圧倒的だったが、現在は急増する中国国籍市民をはじめ、多国籍の市民の代表者が参加。活性化策が課題で、移動して会議を開催することなどを検討している。

さいたま市では、外郭団体『国際交流協会』の発足に伴い、会議設置を検討している（2月教育市民委員会にて質問）。場所を移動し「ふれあい館」の見学、館長に話を聞く。韓国・朝鮮人の様々な活動の記録が大量に保管されており、大学生などが資料閲覧を目的に訪問することは珍しくないようだ。視察終了後には川崎市議と交流。

	人口 (A)	外国籍市民 (B)	A÷B
川崎市	130万人	2万3000人	1.7%
さいたま市	107万人	1万3400人	1.2%

※さいたま市は、岩槻市との合併前の数値 ※すべての数字は「約」

HPもご覧ください
<http://doih.net>

当レポートには随時、インターネットの情報を掲載していきますが、インターネットを見ることのできない方にも対応していきますので、気兼ねなくお問い合わせください。説明責任を果たすことを大切にしていきます。